



●第1回 ほいく誌普及拡大会議 6/19 (日) 10:00~Zoom

『ほいく誌担当者の役割と地域目標の取り組み方について意見交換をしましょう』を開催しました！

参加は合計28人（内訳：一般参加 17人 役員2人 部員9人）と盛況でした。ほいく誌に関する基本的な情報の共有や情報交換を行うことができました。また同時にアンケートも実施、良好な結果となり、今後に繋がる普及拡大会議となりました。



ほいく誌普及拡大会議の一場面

【ほいく誌ファンとは】

県内各地で行われている『日本の学童ほいく』の普及・拡大活動を紹介し、みなさんの地域での活動に活かしてもらうための情報紙です。※文中の「ほいく誌」は、月刊誌『日本の学童ほいく』のことをあらわしています。ほいく誌の購読料391円/冊（定価）は、約2/3が全国学童保育連絡協議会の制作費や活動費に、約1/3が愛知学童保育連絡協議会の活動費に充てられ、活動を支えています。

2022年度 『日本の学童ほいく』誌・地域目標

千種区	1部増を目指す
東区	美味しそうで食べたいなと思ったレシピを実際に作ってみる
北区	区連協内の取組みから、各学童でのほいく誌に対する取組みがでてくると良いです
西区	全学童で1部ずつ増冊する
中村区	<ul style="list-style-type: none"> ・区連協、各学童の父母会で読み合わせをしていく ・入所説明会等で見本誌を紹介する時間をつくる ・各学童1冊増を目指す。
昭和区	増刷を目標とする。 指導員会での読み合わせを継続していく。
瑞穂区	ほいく誌について知ってもらうために、担当者以外にも普及拡大会議や交流会への参加を呼びかける。
熱田区	昨年度に引き続き、保護者会でほいく誌を取り上げ、保護者に認知してもらう。また、購読料が連協の活動費に充てられることも周知していく。
中川区	区連協定例会では、引き続きオススメ記事を輪番で選んで、読み合わせを行っていきます。読んだ感想も出し合いながら、共有をはかっています。目標はほいく誌担当者を決められるといいですが・・・
守山区	区連協・父母会で普及アピールをしていき、各学童一冊増を目指す。
緑区	昨年同様に購読の必要性を各学童に周知する。 内容の有効性と共に入所予定の家庭への活用を進める。
天白区	区連協の担当者会で議論を深め、各学童の父母に周知できる機会を創出する。
豊橋市	引き続き、購読増を目指したい。
岡崎市	150冊をキープ
春日井市	担当者の選出 ほいく誌の記事を各学童で取り上げていただく機会を創出したい
豊川市	運営委員会では引き続き読み合わせを行いつつ、指導員さんひとりひとりに購読を促す。それに加え、ほいく誌を配布する時に丁寧に伝えながら渡したい。
津島市	手に取りやすい環境を作る
安城市	引き続き、父母会にてほいく誌の存在アピールに努める。
大府市	入所者の全世代購読、保護者会での読み合わせを毎回できるようにしたい 地域のイベントで保育と保育誌のPR



●第1回 ほいく誌普及拡大会議～グループディスカッション 3グループに分かれて、それぞれ交流しました。

- A グループ・・・
ビギナーチーム。自己紹介と軽い質疑応答を行い、参加者全員に発言してもらいました。
- B グループ・・・
中堅のチーム。保護者会の様子やほいく誌の普及方法をテーマに意見交換しました。
- C グループ・・・
ベテランチーム。地域の目標を達成するための、アイデアを具体的に出し合いました。積極的な相談もあって、とても良かった様子でした。

●参加者アンケート結果（抜粋）

- ・他の学童の方と意見交換をできて良かった。
- ・ほいく誌の普及に関して貴重な意見聞くことができました。自分の地域に持ち帰って普及に繋げていきたいと思います。
- ・ほいく誌の有用性と普及拡大のヒントを得ることができました。自分の学童の皆さんに伝えられるよう、また次回の会議により情報を発信できるよう頑張りたいです。
- ・各地域でどのようにほいく誌を活用しているか知ることができました。自分自身、学童内で回覧される時に少し読んだことがあるだけだったので、今後は地域の実態を知って、ほいく誌の良さを地域に伝えていければと思います。



Aグループの様子

●今後の予定

第1回ほいく誌交流会について
10月2日（日）午前中 Zoom開催（地域目標の中間報告も兼ねて）
後日、詳細はご案内します。

●見本誌第3次希望について

約350冊（2022年7月末時点）あります。地域連協名または学童名、送付先住所、担当者、連絡先、見本誌の必要冊数を明記の上、
hoikushi@gakudou.bizにご連絡ください。
（順次、発送いたします）